



緑2 独立防災隊ニュース 回覧

第110号(新年号) 2022年(令和4年)1月17日発行 発行人 隊長：中村 修治 編集人 広報部長：福澤 祥二

防災隊長 新年ご挨拶 令和4年 元旦

新年明けましておめでとうございます。日頃は自治会及び防災活動に対してご協力頂き厚く御礼申し上げます。さて、昨年を振り返りコロナ禍でまだまだ一人一人が今後も気を緩めず自己を律しながら日々過ごして頂きたいと思ひます。昨年、緑が丘2丁目においても黄色い小旗訓練だけは実施する事が出来ました。これも町内会の皆様方には短い期間の中でご協力頂いた事に感謝申し上げます。今後の自治会の活動及び防災活動もコロナ禍でも対応できる組織作りを検討し安全・安心の町作りを考えて行きたいと思っております。



中村隊長

昨今、自然災害がいつ起きてもおかしくない状況下でもあります。災害が起きて何がすぐ出来るかを検討し実践訓練等も考えて行きたいと思っております。

また、防災隊も高齢化になって来ておりますので自治会員の方々の中でも自治会防災隊の隊員としてご協力頂ける方はご検討のほど宜しくお願い申し上げます。

「第10回 定例会 1月16日(日) 19:00～ 自治会館」の開催を中止
→ 新型コロナウイルス オミクロン株による感染者増加による為、定例会は中止になりました。

「どんど焼き」1月9日(日)

例年通り隊員が参加、お焚き上げの管理などに協力しました。

防災機具点検1月9日(日) 10:30～ 防災倉庫周辺

恒例の「どんど焼き」が緑が丘2丁目公園スポーツ広場で開催されたので、終了後に防災倉庫周辺に移動して実施しました。



火入れをする中村隊長



発電機点検の様子



D級ポンプ点検の様子



講演会のチラシ

防災講演会1月14日(金) 14:30～

相模原市防災協会・消防局共催の防災講演会が杜のホールはしもと7階大ホールにて開催されました。本年度は相模原市医師会 災害担当理事(青葉ふたまたクリニック院長)二俣健氏を講師に迎え「相模原市における災害時の医療救護体制について」をテーマに、ご自身の救急医療の医療支援活動等も含めて説明して頂きました。



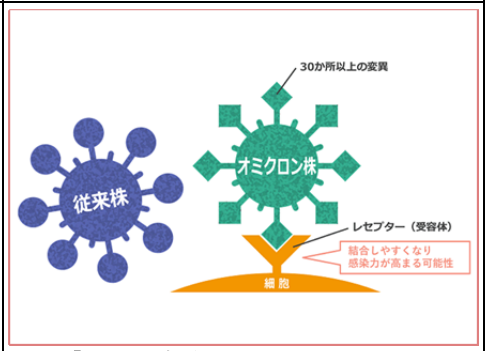
講演中の二俣 健氏

防災まめ知識

感染症 (13) ●オミクロン株とは：

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株の一つです。

- 特徴は？：ウイルスに、既存の株以上に多数の変異が見られています。細胞の受容体に結合しやすくなり、感染力が高まる可能性が懸念されています。
- 感染力は？：南アフリカで流行している株が、デルタ株からオミクロン株へと急速に置き換わっているため、高い感染力の可能性が懸念されています。



「東京都福祉保健局」HPより